

信州大学医学部附属病院 産婦人科に
過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2018年11月6日

**「再発・再燃卵巣明細胞腺癌における予後に関する検討—JGOG3017 付随研究—」に
関する臨床研究を実施しています。**

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	4204
研究課題名	再発・再燃卵巣明細胞腺癌における予後に関する検討—JGOG3017 付随研究—
所属(診療科等)	産婦人科
研究責任者(職名)	宮本 強
研究実施期間	倫理委員会承認日～2019年3月31日
研究の意義、目的	再発卵巣明細胞腺癌の予後について調査することを目的とした研究で、再発後治療を層別解析することで主研究では見えなかった意義を見出し次の研究に繋がると考えられます。
対象となる患者さん	2006年9月に開始された「JGOG3017 研究」への協力にご同意をいただいた中で再発・再燃された方です。
利用する診療記録／検体	診断名、年齢、並存疾患名、初回治療日、治療方法、再発日、再発後治療方法、死亡日等を利用します。
他機関への試料・情報の提供方法	本研究は JGOG3017 試験の期間中にデータセンターに収集されたデータのみを用いて行い、新たなデータの提供はありません。
研究方法	JGOG3017 試験ですでに回収されたデータおよび過去の診療記録より上記の内容を収集し、再発治療と予後との関係性の有無について検討します。
共同研究機関名	JGOG3017 試験参加施設 信州大学医学部附属病院 産科婦人科学教室(責任者:宮本 強)
研究代表者	主任施設の名称:三重大学 産科婦人科学講座 研究責任者:田畑 務
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 三重大学 産科婦人科学講座・講師 近藤 英司 電話:059-231-5202

診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

利用する情報からは、患者様を直接特定できる個人情報を削除し、JGOG データセンターに提供します。

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。